

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	熊本支部	(2) 記載者氏名:	石井 文雄	会員番号:	13852	事務局整理記入欄	熊本 - 33
分水嶺区分	K148湯山峠 ~ K147江代山	(3) 山行日:	2005年	11月	20日	(4) 天候	晴

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

加藤 功一	11771						
石井 文雄	13852						
中根 俊男	14180						
村尾 保義	会友						
計				4名			
計				名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	湯山峠 ~ 津野 ~ 江代山 ~ センツキ谷 ~ 矢立開拓 ~ 湯山峠												
アプローチ:	熊本市(九州自動車道)人吉市 ~ 水上村湯山 ~ 湯山峠												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	湯山峠	古屋敷								9:38			
分水嶺到達点K148	湯山峠	"	131	5	20.5	32	20	44.0	952	9:38	10:05	B-2	
	地籍図根三角点	"	131	4	46.6	32	21	7.3	1,217	11:00	11:05	B-2	
K1475	津野	"	131	4	23.8	32	21	40.5	1,437	13:36	13:45	B-3 (8), (11)	
K147	江代山(津野岳)	"	131	4	33.8	32	22	13.6	1,613	14:25	14:35	B-1 (8), (11)	
分水嶺離別点	センツキ谷分岐	古屋敷								14:45	14:45	B-1	
歩行終了点	湯山峠	"								16:55		A-2	
総歩行時間(休憩時間を除く):												6時間30分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
K1475	津野	4	S	良好	K点(チェックポイント)追加
K147	津野岳	2	S	良好	山行報告書 熊本 - 14(2004年12月19日)で計測済

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

・K147: 江代山頂の西側にアメダス(気象観測装置)跡の土場がある。
・鹿の侵入を防ぐ網に、鹿の角が絡まり骸骨になっていた。

(9) 水および植生に関連した特記事項

・K1475までの稜線は、ほとんどスギとヒノキの植林で下はスズタケで、2~3年前に切り拓かれたものと思われるが、道ははっきりしていない、赤テ - プの標識をたよりに進んだ。上部はアセビとスズタケが密生しひどいヤブコギとなった。

(10) その他の特記事項

・湯山峠 ~ 江代山までは先に踏査(山行報告書 熊本 - 14)していたが、完全に稜線を通していなかったことと、また、分水嶺から少し離れている所(西へ約50m)に4等三角点(津野)があることがわかったので、今回測定することにした。
・11月も後半になり、もうツツガムシ(ダニの仲間)はいないだろうと思っていたが、まだいっぱいいた(ズボンにハイ登ってきた)特にヤブコギが多かったので、身体じゅうにくっつき数十箇所食われ、今は皮膚科に通っています(加藤)。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
・網に掛かって死んだ鹿の骨
・江代班のスナップ

山行報告書(続き)
表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



網に掛かって死んだ鹿の骨



江代班のスナップ